

議第4号

富士見都市計画道路の変更について

平成28年(2016年)2月2日提出
長野県都市計画審議会長

27都第410号
平成28年(2016年)1月19日

長野県都市計画審議会長 様

長 野 県 知 事

富士見都市計画道路の変更について

このことについて、都市計画法第21条第2項の規定において準用する同法第18条第1項の規定により、次のように審議会に付議します。

富士見都市計画道路の変更（長野県決定）

都市計画道路中 3・4・8 号役場通り線を 3・5・8 号役場通り線に名称を改め、3・5・8 号 役場通り線ほか 1 路線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線数	幅員	地表式の区間における 鉄道との交差の構造	
幹線街路	3・5・8	役場通り線	富士見町 落合 字一ノ沢尾根	富士見町 富士見 字夫婦石	富士見町 落合 字一ノ沢	約 730m	地表式	2	15m	JR 中央線と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 3 箇所	
	3・5・10	富士見駅 富里線	富士見町 富士見 字一ノ沢	富士見町 落合 字西平	富士見町 富士見 字南原山	約 1,010m	地表式	2	12m	JR 中央線と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 4 箇所	
	なお、富士見町富士見字一ノ沢地内に広場を設ける										約 5,200m ²

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由

本都市計画区域における都市計画道路網の見直しを行った結果、市街地外環状道路の廃止に伴い、3・4・8 号 役場通り線の一部区間を廃止するとともに、沿線の土地利用の状況を踏まえ幅員を変更し、併せて名称を変更する。

また、隅切り部の形状が変更となるため、交差する 3・5・10 号 富士見駅富里線の一部区域を変更するものである。

新旧対照表

(旧)

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線数	幅員	地表式の区間における鉄道との交差の構造	
幹線街路	3・4・8	役場通り線	富士見町落合 字一ノ沢	富士見町富士見 字夫婦石	富士見町落合 字南原山	約 1,400m	地表式	2	16m	JR 中央線と立体交差 1ヶ所 幹線街路と平面交差 4ヶ所	
	3・5・10	富士見駅富里線	富士見町富士見 字一ノ沢	富士見町落合 字西平	富士見町富士見 字南原山	約 1,010m	地表式	2	12m	JR 中央線と立体交差 1ヶ所 幹線街路と平面交差 4ヶ所	
			なお、富士見町富士見字一ノ沢地内に広場を設ける								約 5,200m ²

(新)

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線数	幅員	地表式の区間における鉄道との交差の構造	
幹線街路	3・5・8	役場通り線	富士見町落合 字一ノ沢 尾根	富士見町富士見 字夫婦石	富士見町落合 字一ノ沢	約 730m	地表式	2	15m	JR 中央線と立体交差 1ヶ所 幹線道路と平面交差 3箇所	
	3・5・10	富士見駅富里線	富士見町富士見 字一ノ沢	富士見町落合 字西平	富士見町富士見 字南原山	約 1,010m	地表式	2	12m	JR 中央線と立体交差 1ヶ所 幹線街路と平面交差 4ヶ所	隅切りの一部を変更
			なお、富士見町富士見字一ノ沢地内に広場を設ける								約 5,200m ²

富士見都市計画道路の変更理由

富士見都市計画道路は、現在 8 路線、約 7,370m が都市計画決定されている。

当初決定は、平成 4 年で、右肩上がりの経済成長時代を背景とし、市街地の拡大を前提として 11 路線、16,630m を計画決定したが、近年の人口減少、経済情勢の変化を踏まえ、平成 24 年に富士見町都市計画審議会や町民の意見を踏まえて策定した「富士見町都市計画道路見直し案」に基づき、富士見町は町決定の市街地外環状道路として位置づけていた都市計画道路など 6 路線を平成 25 年 2 月 28 日に廃止、変更を行った。

今回、都市計画変更する道路は、「富士見町都市計画道路見直し案」のうち長野県が決定する 2 路線である。

まず、都市計画道路役場通り線は、富士見町中心市街地を南北に縦断し、市街地や JR 富士見駅周辺と市街地外環状道路を結び、市街地外環状道路の一部を形成する都市計画道路として位置づけられていた。

しかし、起点側で接続する都市計画道路桜ヶ丘線（市街地外環状道路）が廃止されたことから、都市計画道路役場通り線の起点を町道富里南原山線（通称テクノ街道）に変更し、この道路と有機的に道路ネットワークを形成して、公共施設や交通結節点である富士見駅と中央自動車道諏訪南インターへの交通機能の確保や八ヶ岳山麓、富士見高原への玄関口として相応しい街並みの形成を図る道路に位置づけるものである。

道路幅員については、交差点が約 250m 間隔で連続することから、自動車の安全性や走行性の確保の点より、右折車線を設置するとともに、沿道の土地利用の状況を踏まえて、交差点付近の見通し、視認性の確保の点から幅員の変更を行うものである。

また、都市計画道路富士見駅富里線は、都市計画道路役場通り線の幅員変更に伴い、隅切り部の形状が変更となるため、一部区域を変更するものである。

資料 4-1

富士見都市計画道路の決定（変更）総括図

3・5・8号 役場通り線
3・5・10号 富士見駅富里線

3・5・8号 役場通り線（廃止）
(3・4・8号)
L=約670m W=16m

資料4-3

道 路 名 称		延 長
区分	番号	m
3	4	1
3	4	2
3	4	3
3	4	4
3	4	5
3	4	6
3	4	8
3	5	10
合 計		7,370
駅 前 広 場		5,200㎡

用 途 地 域

高さ制限 高さ制限 10m 12m	第一種低層 住居専用地域
高さ制限 高さ制限 10m 12m	第二種低層 住居専用地域
	第一種中高層 住居専用地域
	第二種中高層 住居専用地域
	第一種住居地域
	第二種住居地域
	準住居地域
	近隣商業地域
	商業地域
	準工業地域
	工業地域
	工業専用地域

凡 例

既決定
変更後
削 除
起点 終点

3・5・8号 役場通り線
(3・4・8号)
L=約730m W=15m
(L=1,400m W=16m)

資料4-4

3・5・10号
富士見駅富里線
交差点部

富士見都市計画道路の変更(概要)

変更及び廃止路線

(長野県決定) 【起点及び幅員の変更】 【隅切部の変更】	○3・5・8号 役場通り線 ○3・5・10号 富士見駅富里線
(富士見町決定) (H25.2.28告示) 【起点又は終点の変更】	○3・4・5号 中学校線 ○3・4・6号 丸山公園線
【幅員の変更】	○3・4・3号 富士見駅北通り線
【廃止路線】	○3・4・7号 桜ヶ丘線 ○3・5・11号 大平南原山線
	○3・4・9号 西山線

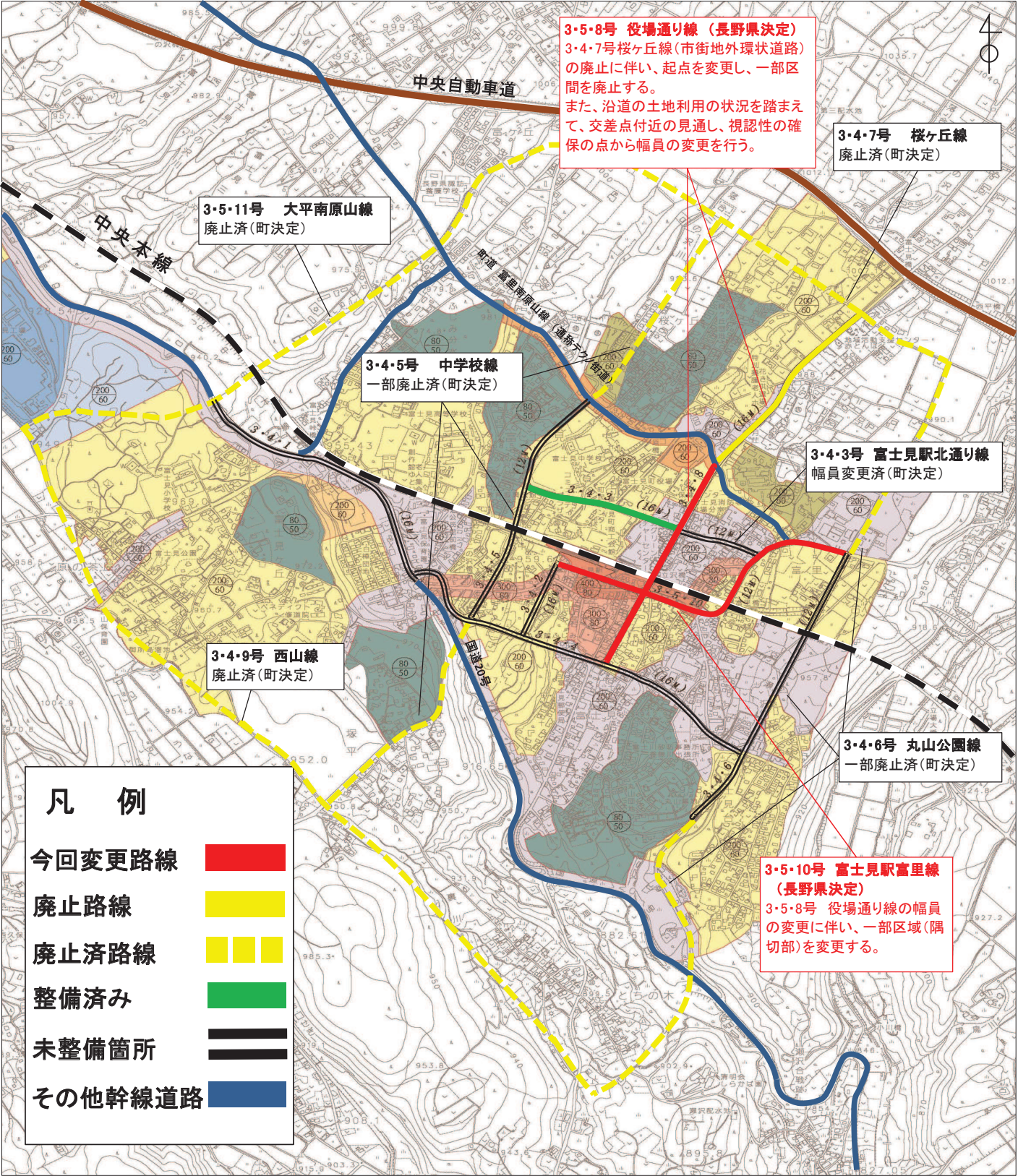
変更及び廃止の理由

富士見都市計画道路は、現在8路線、約7,370kmが計画決定されており、このうち改良済み区間はL=1,008m、整備率は約13%に留まっている。
当初決定は平成4年で右肩上がりの経済成長時代を背景とし、市街地の拡大を前提として11路線、約16,630mを計画決定したが、近年の人口減少、経済情勢の変化を踏まえ、平成24年に富士見都市計画審議会や町民の意見を踏まえて作成した「富士見都市計画道路見直し案」(平成24年 富士見町)に基づき、富士見町決定の市街地環状道路として位置づけていた都市計画道路など6路線を平成25年2月28日に廃止、変更を行った。

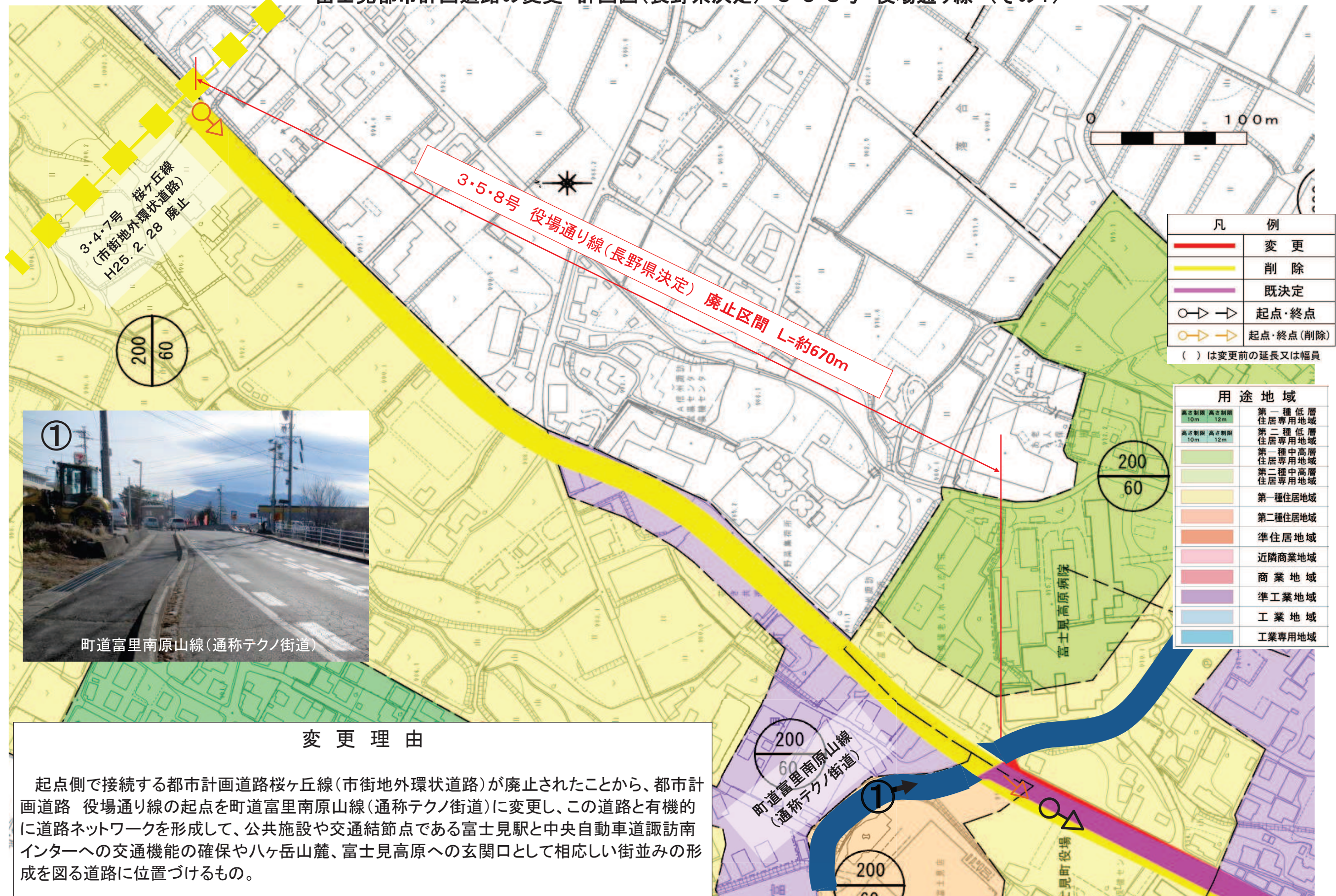
今回、都市計画変更する道路は、「富士見都市計画道路見直し案」のうち長野県が決定する2路線である。
このうち、都市計画道路役場通り線は、市街地外環状道路の一部を形成する都市計画道路として位置付けられていたが、起点側で接続する都市計画道路桜ヶ丘線(市街地外環状道路)が廃止されたことから、起点を町道富里南原山線(通称テクノ街道)に変更し、この道路と有機的に道路ネットワークを形成して、公共施設や交通結節点である富士見駅と中央自動車道諏訪南インターへの交通確保やハケ岳山麓、富士見高原への玄関口として相応しい街並みの形成を図る道路に位置付けるものである。
また、道路幅員については、交差点が約250m間隔で連続することから、自動車の安全性や走行性の確保の点より、右折車線を設置するとともに、沿道の土地利用の状況を踏まえて、交差点付近の見通し、視認性の確保の点から幅員の変更を行うものである。

また、都市計画道路富士見駅富里線は、都市計画道路役場通り線の幅員変更に伴い、隅切り部の形状が変更となるため、一部区域を変更するものである。

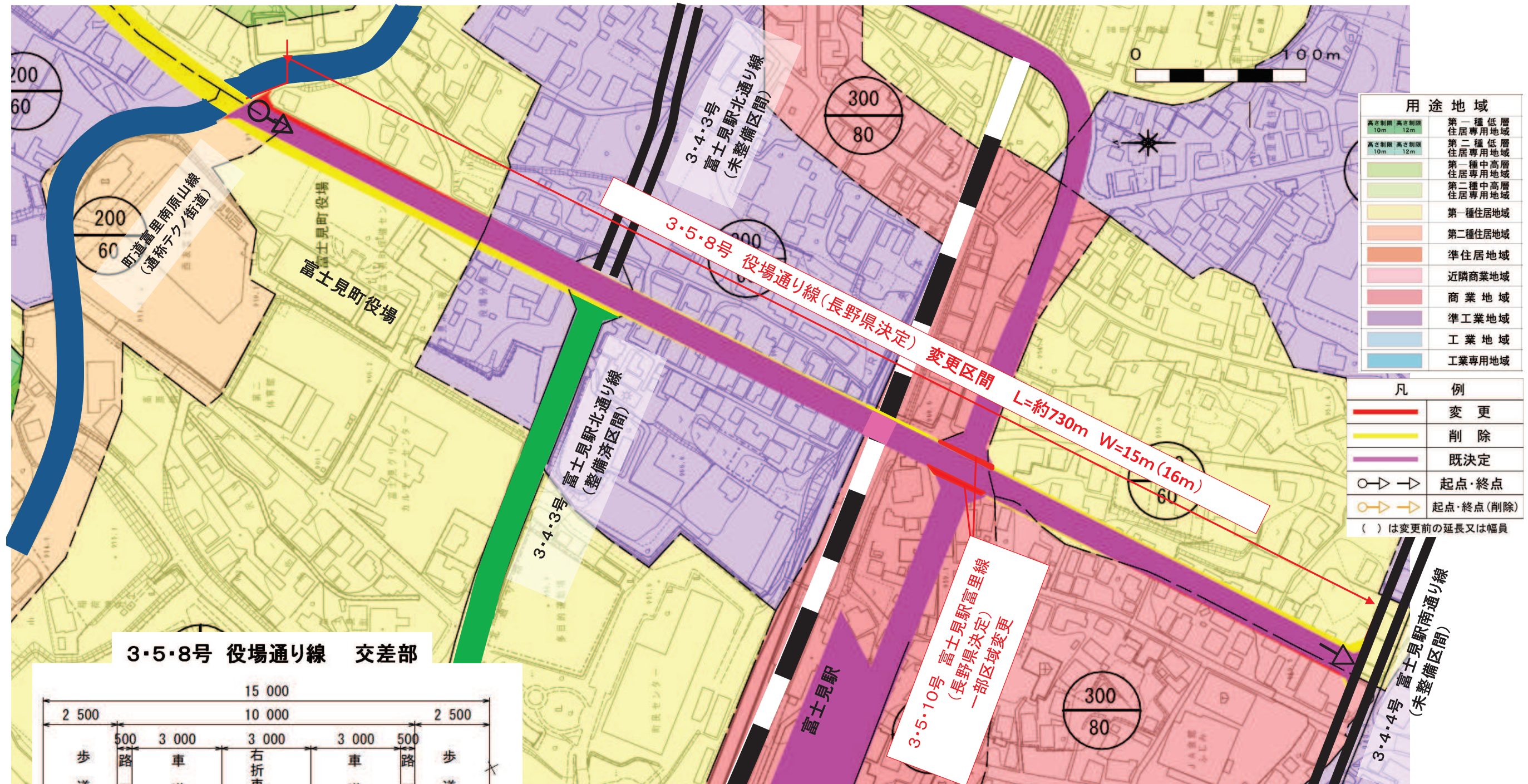
○見直しの経緯
平成22年～平成24年 富士見都市計画道路見直し方針の検討
平成24年7月 富士見都市計画審議会(調査審議)
平成24年9月・10月 地元説明会(計3回)
平成25年2月 富士見都市計画道路の見直し案 審議
富士見町都市計画道路の変更 告示決定(富士見町決定)



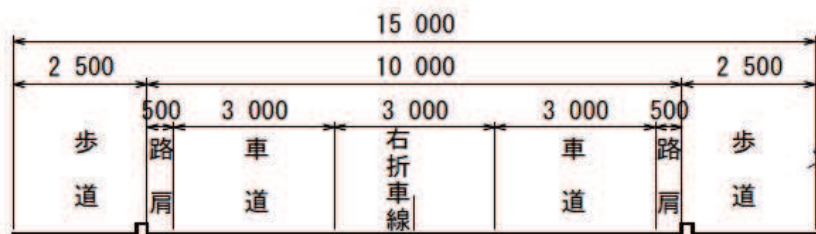
富士見都市計画道路の変更 計画図(長野県決定) 3・5・8号 役場通り線 (その1)



富士見都市計画道路の変更 計画図(長野県決定) 3・5・8号 役場通り線、3・5・10号 富士見駅富里線 (その2)



3・5・8号 役場通り線 交差部



3・5・8号 役場通り線 標準部



変更理由

3・5・8号 役場通り線(長野県決定)

道路幅員について、交差点が約250m間隔で連続することから、自動車の安全性や走行性の確保の点より、右折車線を設置するとともに、沿道の土地利用の状況を踏まえて、交差点付近の見通し、視認性の確保の点から幅員の変更を行うもの。

3・5・10号 富士見駅富里線(長野県決定)

3・5・8号 役場通り線の幅員変更に伴い、隅切り部の形状が変更となるため、一部区域を変更するもの。

都市計画の策定の経緯の概要
富士見都市計画道路の変更（長野県決定）

（ 3 ・ 5 ・ 8 役場通り線、 3 ・ 5 ・ 1 0 富士見駅富里線）

事 項	時 期	備 考
地元説明会（富士見町）	平成24年 9 月27日（木） 平成24年 9 月28日（金） 平成24年10月 5 日（金）	地権者 富士見区、富里区 富士見地区、落合地区 本郷地区
都市計画変更案の申出 （都市計画法第 15 条の 2 第 1 項）	平成24年12月 5 日（金）	地権者
地元説明会	平成26年 9 月16日（火） 平成26年 9 月19日（金）	富士見区、富里区 瀬沢新田区
公聴会開催の公告	平成27年 2 月20日（金）	
素案の閲覧	平成27年 2 月20日（金）から 平成27年 3 月13日（金）	
公述申出書提出期限	平成27年 3 月 6 日（金）	
公聴会 （都市計画法第 16 条第 1 項）	平成27年 3 月14日（土）	公述申出 3 名
市町村への意見聴取 （都市計画法第 18 条第 1 項）	平成27年10月 8 日（木）	
計画案の公告・縦覧 （都市計画法第 17 条第 1 項）	平成27年10月29日（木）から 平成27年11月12日（木）	意見書の提出なし
市町村への意見聴取回答	平成27年11月13日（金）	
長野県都市計画審議会 （都市計画法第 18 条第 1 項）	平成28年 2 月 2 日（火）	
決定告示 （都市計画法第 20 条第 1 項）	平成28年 2 月下旬（予定）	

富士見都市計画道路の変更（案）公聴会の意見要旨

資料 4－6

名	称	都市計画の素案の閲覧期間 公聴会開催日		広報の手段	利害関係の種類	
		関係市町村 の住民	利害関係者			
富士見都市計画道路の変更		閲覧 平成 27 年 2 月 20 日（金）から 平成 27 年 3 月 13 日（金）まで 公聴会 平成 27 年 3 月 14 日（土）	県報公告 県・町ホームページへの掲載 町広報誌への掲載	その地域内に実質的な生活活動の本拠を持つ者又は法人 区域内の土地に所有権、借地権を持っている者等の法律上の利害関係を有する者のほか、その土地の周辺の住民、決定される施設を利用しようとする者		
公述申出書提出者		意見の要旨		意見に対する見解		
番号	住所	利害関係	要旨区分			
1	富士見町	利害関係者	その他	<p>1 (1) の見解 今回の都市計画道路の変更内容は、現在既に決定されている都市計画道路の一部削除及び幅員の縮小です。利用状況や社会情勢等を勘案し、計画の縮小を行っていますので、今回の計画は、現道の道路用地を役場側に決定されていますので、今回の計画は、現道の道路用地を有効活用し、且つ都市計画決定線内に収まるよう策定しています。また、変更の時期については、今後の県の都市計画審議会が開催され、そこで最終的な決定となります。</p> <p>1 (2) の見解 都市計画道路 3・4・8 号役場通り線の沿線には、富士見町役場や富士見高原病院など公共性の高い施設が立地しています。車道の拡幅により、それら施設へのアクセス性が向上します。他にも歩道整備による歩行者安全性の確保、第二次緊急輸送路、燃焼遮断帯としての防災機能、沿道環境、景観の向上が期待されます。</p> <p>2 の見解 今回の都市計画の変更については、平成 24 年度富士見町の都市計画変更に基づいたものです。起点側については、都市計画道路 3・4・7 号桜ヶ丘線を廃止し、幹線道路網形成の必要性が消失したことからの削除とします。しかし、削除区間には通学路に指定される歩道の未整備区間があり、歩行者と自動車とが錯綜し危険性であることを承知しております。つきましては、歩道未整備区間の交通安全対策については、これから関係機関、地元と調整してまいります。</p>		

2	富士見町	利害関係者	反対	<p>1 都市計画道路3・4・8号役場通り線の区域に反対する。 以下、反対の理由。 都市計画道路の沿線でコンビニエンスストアを経営している。当店は、単に商品の提供だけでなく、日常生活に欠かすことのできないサービスや「まちの安全、安心の拠点」としてセーフティーステーション及び警察との連携による防犯・災害などの緊急活動に協力している。現在、1日平均1,000人の来店者のほとんどが車で来る。 よって、当店の駐車場が道路拡幅の事業用地となることは、経営の存続に係る重要な問題であるため、事業計画の再考を願う。</p> <p>2 また以下の事項について質問する (1) 現在の道路の日交通量(自動車、自転車歩行者)について教えてもらいたい。 (2) 町道3592号線をバイパスとして拡幅し、テクノ街道との接続を検討してはどうか。直角の交差となりコスト的にも良い道となるのではないか。</p>	<p>1 の見解 公共性を有したサービスを日頃からご提供頂いている事に感謝致しております。 今回の都市計画道路の変更は、幅員の縮小であり、変更前に比べ貴店への影響は小さくなっています。 事業実施に当たっては公述内容を考慮し、公述人及び地域の皆様にご理解頂けるよう話し合っております。</p> <p>2 (1) の見解 現在の日交通量は自動車類5,630(台/24h)、歩行者類97(人/12h)、自転車類11(台/12h)となっています。なお、計画の策定にあたっては、交通量推計を行い、自動車の計画交通量を約5,600(台/24h)としています。</p> <p>2 (2) の見解 今回の計画変更は既存の都市計画道路の見直しであるため、新規路線の拡幅等は考慮しておりません。</p>
---	------	-------	----	--	---

3	富士見町	利害関係者	その他	<div>1 都市計画道路3・4・8号役場通り線の都市計画の変更について意見する。以下、意見の内容。 (1)平成26年9月19日の説明会に係る通知が無かった。同年10月7日の閲覧板で内容の一部を知り得た。道路改良計画が不明瞭である。</div> <div>2 都市計画道路3・4・8号役場通り線の都市計画の変更について質問する。以下、質問の内容。 (1)都市計画道路の変更区間、幅員、国道20号及びエコーラインへのアクセス等経路の計画性が疑問である。</div> <div>(2)納得できる補償が得られるか問う。</div>	<div>1 の見解 説明会開催の周知が不十分でありご迷惑をおかけしました。御今回の都市計画の変更内容について、御理解いただけるよう御説明してまいります。</div> <div>2 (1) の見解 今回の都市計画の変更については、平成24年度富士見町の都市計画変更に基づいたものです。起点側については、都市計画道路3・4・7号桜ヶ丘線を廃止し、幹線道路網の必要性が消失したことからの削除とします。なお、幅員については、現況の交通量や利用状況を調査した上で、各種基準に基づく変更としています。 また、国道20号へのアクセスについては慎重に検討をしていきます。エコーラインは広域農道という位置づけであり、今回の都市計画道路とは切り離して考えています。</div> <div>2 (2) の見解 事業着手時においては、説明会を開催した上で、御理解頂ける方法等を交渉してまいります。</div>
傍聴者	9名	閲覧の概要	<div>期 間：平成27年2月20日（金）から平成27年3月13日（金）まで 場 所：長野県都市・まちづくり課、長野県諏訪建設事務所、富士見町役場 閲覧者：16名、内公述申出書提出者3名</div>		